

12 保 健 ・ 衛 生 及 び 環 境

1 医療施設数(各年10月1日現在)

本表の医療施設数は、「医療施設調査」(指定統計第65号)と「医療法」・「あん摩・マッサージ指圧師、はり師、きゅう師等に関する法律」・「柔道整復師法」・「歯科技工士法」・「薬事法」に基づく届出によって表章した。

年 次	病 院		有床診療所		無 診 療 所 床 所	歯 診 療 所 科 所	助 産 所	出 務 張 業 の み	施 術 所	出 務 張 業 の み	歯 技 工 科 所	薬局
	施設数	病床数	施設数	病床数								
平成24	4	745	3	40	23	16	－	－	18	1	4	11
25	4	745	3	40	21	16	－	－	19	1	4	10
26	4	745	2	36	22	15	－	－	19	1	4	10
27	4	745	2	36	21	15	－	－	21	1	4	10
28	4	745	2	36	22	15	－	－	21	2	4	11

注) 診療所・施術所は休止を含む。

赤穂健康福祉事務所調

2 医療関係従事者数(各年末現在)

本表の医師、歯科医師、薬剤師数は「医師・歯科医師及び薬剤師調査」の結果であるが、助産師・看護師・准看護師・保健師・歯科技工士・歯科衛生士数は、関係法令に基づく業務従事者届出数を集計したものである。

(単位:人)

年 次	医師	歯科 医師	薬剤師	助産師	看護師	准看 護師	保健師	歯 科 技工士	歯 科 衛生士
平成 20	54	19	52	2	277	160	6	6	28
22	62	19	46	2	294	142	10	－	－
24	63	18	42	1	268	125	8	6	35
26	62	17	46	－	319	130	11	6	30

注) 平成21年・平成23年・平成25年・平成27年に届出調査は実施されていない。

赤穂健康福祉事務所調

3 市民病院利用状況(各年度末現在)

(単位:人)

年 度	市民病院延患者数		
	総 数	外来	入院
平成 23	28,448	16,809	11,639
24	28,174	16,067	12,107
25	26,615	15,271	11,344
26	26,767	15,281	11,486
27	25,149	14,408	10,741

市、市民病院調

4 感染症の発生状況(年間)

(単位:人)

年 次	1類感染症	2類感染症	3類感染症	4類感染症	5類感染症
平成 25	－	25	2	1	18
26	－	31	3	3	11
27	－	19	6	2	15

注) 赤穂健康福祉事務所管内に届出のあった数値である。

1類……ペスト、エボラ出血熱等

2類……結核、SARS、ジフテリア等

3類……コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症等

4類……E型肝炎、A型肝炎、レジオネラ症等

5類……ウィルス性肝炎(E型、A型を除く)、風しん、麻しん等

赤穂健康福祉事務所調

5 人口動態調査

「人口動態調査」は、わが国の人口を動態統計的に把握する調査で、統計法第2条に基づく指定統計第5号として昭和22年から行われている。

数字は日本における日本人に関するもので、事件本人の住所地により表章している。

(1) 人口動態総括表(年間)

(単位:人)

区 分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
出 生 児 数	225	220	216	224	212
うち低体重児	18	20	22	22	17
死 亡 者 数	417	371	401	373	400
うち乳児死亡	－	1	－	－	－
うち新生児死亡	－	－	－	－	－
死 産 数	7	8	6	7	6
自 然 死 産	4	4	6	5	4
人 工 死 産	3	4	－	2	2
周 産 期 死 亡	1	1	1	－	－
後 期 死 亡	1	1	1	－	－
早期新生児死亡	－	－	－	－	－

注) ・兵庫県保健統計年報による数値である。

・「低体重児」とは、出生児の体重が2,500g以下のもの。

・「乳児死亡」とは、生後1歳未満の死亡のこと。

・「新生児死亡」とは、生後4週未満の死亡のこと。

・「周産期死亡」とは、「後期死産」(妊娠8ヶ月以後の死産)と「早期新生児死亡」(生後1週未満の死亡)を合わせたものである。

市、健康介護課調

(2) 母親の年齢(5歳階級)別出生児数(年間)

(単位:人)

性 別	年 次	総 数	19歳以下	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45歳以上
男	平 成 23	112	3	18	34	33	22	2	—
	24	116	2	12	35	42	22	3	—
	25	113	4	14	39	36	17	3	—
	26	129	2	13	41	47	23	3	—
	27	104	2	13	28	39	17	5	—
女	平 成 23	113	1	14	36	39	22	1	—
	24	104	1	13	35	39	14	2	—
	25	103	2	15	27	38	18	3	—
	26	95	—	16	24	33	17	5	—
	27	108	1	14	32	40	19	2	—

注)兵庫県保健統計年報による数値である。

市、健康介護課調

(3) 年齢(5歳階級)別死亡者数(年間)

(単位:人)

年齢 区分	平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
総 数	208	209	189	182	202	199	189	184	183	217
5歳未満	—	1	1	—	—	—	—	—	—	—
5～9	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
10～14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15～19	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20～24	2	—	2	—	1	—	—	—	—	—
25～29	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—
30～34	—	—	1	—	1	1	1	—	—	—
35～39	4	5	3	—	2	—	1	1	1	—
40～44	3	2	—	1	3	2	3	1	1	1
45～49	4	—	2	6	4	1	3	1	—	—
50～54	6	1	5	1	6	3	3	2	—	1
55～59	7	4	7	3	2	5	5	—	5	—
60～64	15	11	16	7	16	3	9	3	9	5
65～69	13	9	17	9	15	10	18	6	20	7
70～74	21	8	22	9	32	14	20	9	24	14
75～79	38	22	25	20	27	18	31	17	32	22
80～84	41	22	43	27	37	35	37	27	32	34
85歳以上	54	123	44	99	56	107	58	117	59	133

注)兵庫県保健統計年報による数値である。

市、健康介護課調

(4) 死因別死亡者数(年間)

(単位:人)

年 次	総 数	脳血管疾患	悪性新生物	心疾患	不慮の事故	結 核	そ の 他
平 成 23	417	38	117	66	14	1	181
24	371	28	115	74	14	—	140
25	401	31	113	69	17	1	170
26	373	30	104	71	8	2	158
27	400	36	96	90	11	—	167

注)兵庫県保健統計年報による数値である。

市、健康介護課調

6 ごみの状況(各年度末現在)

(単位:人、世帯、t)

年 度	計画処理区域		処 理 量				
	人 口	世帯数	総数	市 収 集 分			
				可燃	不燃	粗大	資源
平成 23	31,287	13,251	10,512	5,002	—	310	1,287
24	31,033	13,240	10,594	4,839	—	310	1,213
25	30,862	13,317	10,485	4,847	—	314	1,185
26	30,460	13,295	10,235	4,784	—	290	1,106
27	30,380	13,391	10,377	4,695	—	314	1,093

年 度	処 理 量				処 理 内 訳		
	搬 入 分				焼 却	埋 立	その他
	可 燃	不 燃	粗 大	資 源			
平成 23	3,221	108	541	43	8,776	946	790
24	3,097	473	599	63	8,530	1,225	839
25	3,159	165	626	189	8,588	892	1,005
26	3,086	95	684	190	8,508	867	860
27	2,995	264	795	221	8,408	987	982

注)人口・世帯数は、各年3月31日現在

市、環境課調

7 し尿の状況(各年度末現在)

(単位:人、世帯、kl)

年 度	計 画 処 理 区 域				処 理 量		
	市収集分		浄 化 槽		市収集分	浄化槽 汚泥他	計
	人 口	世帯数	人 口	世帯数			
平成 23	510	340	542	219	595	1,078	1,673
24	480	327	513	202	534	954	1,488
25	462	319	506	198	532	1,057	1,589
26	438	311	495	193	504	1,013	1,517
27	410	301	464	184	631	990	1,621

注)人口・世帯数は、各年3月31日現在

市、環境課、建設管理課調

8 火葬取扱状況(各年度末現在)

年 度	総 数	大 人	小 人	乳児・死産児
平成 23	424	417	1	6
24	376	371	—	5
25	408	402	—	6
26	421	414	—	7
27	407	401	—	5

注)乳児とは満1才未満の者をいう。

市、環境課調

9 市営墓園(地)使用状況(各年度末現在)

(単位:件、㎡)

年 度	相 生 墓 園		古 池 墓 地		東 部 墓 園	
	件 数	使用許可面積	件 数	使用許可面積	件 数	使用許可面積
平成 23	1,084	5,762	536	1,731	812	4,508
24	1,087	5,774	534	1,724	808	4,490
25	1,088	5,780	534	1,724	819	4,536
26	1,090	5,788	534	1,724	816	4,520
27	1,089	5,782	532	1,718	817	4,523

市、環境課調

10 公害苦情件数(各年度末現在)

年 度	総 数	大 気 汚 染	水 質 汚 濁	土 壌 汚 染	騒 音	振 動	地 盤 沈 下	悪 臭	その他	
									廃棄物	その他
平成 23	56	—	6	—	6	—	—	1	10	33
24	60	—	—	—	5	—	—	—	13	42
25	114	—	8	—	3	—	—	—	13	90
26	86	—	1	—	1	—	—	—	8	76
27	85	—	6	—	3	—	—	1	10	65

市、環境課調

11 大気汚染の状況(各年度末現在)

本表(1)～(4)は、市役所測定局による測定結果である。

(1) 二酸化窒素の測定結果

年 度	年 平 均 値	1 時 間 値 の 最 高 値	日平均値の 年 間 9 8 % 値	日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 と そ の 割 合		日 平 均 値 が 0.04ppm 以 上 0.06ppm 以 下 の 日 数 と そ の 割 合	
				日数	%	日数	%
平成 23	ppm 0.014	ppm 0.070	mg/m ³ 0.026	—	—	—	—
24	0.013	0.072	0.026	—	—	—	—
25	0.013	0.072	0.027	—	—	—	—
26	0.013	0.064	0.025	—	—	—	—
27	0.012	0.059	0.024	—	—	—	—

注)・二酸化窒素環境基準・・・1時間値の1日平均値が0.06ppm以下であること。

・日平均値年間98%値・・・年間にわたる1日平均値のうち、低い方から98%に相当する測定値。

市、環境課調

(2) 浮遊粒子状物質濃度の測定結果

年 度	年 平 均 値	1時間値の 最 高 値	日平均値の 2%除外値	1 時 間 値 が 0.20 mg / m ³ を超えた 時 間 数 と 適 合 率		日 平 均 値 が 0.10 mg / m ³ を超えた 日 数 と 適 合 率	
				時間	%	日	%
平成 23	mg / m ³ 0.016	mg / m ³ 0.426	mg / m ³ 0.042	—	100.0	1	99.7
24	0.016	0.427	0.052	—	100.0	—	100.0
25	0.019	0.428	0.064	—	100.0	—	100.0
26	0.014	0.137	0.042	—	100.0	—	100.0
27	0.013	0.158	0.038	—	100.0	—	100.0

注) 環境基準・・・1時間値の平均値が0.1mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.2mg/m³以下であること。

市、環境課調

(3) 光化学スモッグ発令状況及び光化学オキシダントの測定結果

年 度	光化学スモッグ発令状況			昼 間 の 1時間値の 年 平 均 値	昼 間 の 1時間値の 最 高 値	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた 時間数及び日数		昼間の1時間値が 0.12ppm以上の 時間数及び日数	
	予 報	注意報	被害届 出者数			時間	日	時間	日
平成 23	回 —	回 —	件 —	ppm 0.030	ppm 0.132	時間 308	日 51	時間 —	日 —
24	1	1	—	0.030	0.138	377	42	—	—
25	—	—	—	0.032	0.141	561	72	—	—
26	—	—	—	0.030	0.114	370	80	1	1
27	—	—	—	0.031	0.121	471	94	1	1

注) ・「予報」・・・測定局におけるオキシダント濃度が気象条件等から注意報の発令基準に達するおそれがあると判断されるとき。

・「注意報」・・・測定局におけるオキシダント濃度が、1時間平均値0.12ppm以上となり気象条件からみてその濃度が継続すると認められるとき。

・光化学オキシダントの環境基準・・・1時間値0.06ppm以下であること。

・昼間とは、5時から20時までの時間帯をいう。

市、環境課調

(4) 微小粒子状物質(PM2.5)の測定結果

年 度	年 平 均 値	日 平 均 値 の 年 間 98 % 値	日平均値が35 μ g / m ³ を超えた日数と割合	
	μ g / m ³	μ g / m ³	日	%
平成 27	11.5	31.5	5	14.0

注) 環境基準・・・1年平均値が15μg/m³以下かつ1日平均値が35μg/m³以下であること。

市、環境課調

12 自動車排出ガスの状況(各年度末現在)

本表(1)～(3)は、国道2号の池之内測定局の測定結果である。

(1) 一酸化炭素の測定結果

年 度	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	8時間値が20ppmを 超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを 超えた日数とその割合	
	ppm	ppm	ppm	回	%	日	%
平成 23	0.4	1.3	0.5	—	—	—	—
24	0.3	1.3	0.5	—	—	—	—
25	0.4	1.4	0.6	—	—	—	—
26	0.3	0.8	0.5	—	—	—	—
27	0.3	0.9	0.5	—	—	—	—

注) 環境基準:1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

市、環境課調

(2) 二酸化窒素の測定結果

年 度	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値の 年間98%値	日平均値が0.06ppmを 超えた日数とその割合		日平均値が0.04ppm 以上0.06ppm以下の 日数とその割合	
	ppm	ppm	ppm	日	%	日	%
平成 23	0.022	0.083	0.037	—	—	3	1.4
24	0.019	0.080	0.033	—	—	4	1.4
25	0.021	0.082	0.037	—	—	4	1.4
26	0.021	0.068	0.034	—	—	—	—
27	0.020	0.064	0.034	—	—	—	—

注) 二酸化窒素環境基準:1時間値の1日平均値が0.06ppm以下であること。

市、環境課調

(3) 微小粒子状物質(PM_{2.5})の測定結果

年 度	年 平 均 値	日平均値の 年間98%値	日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数と割合	
	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	日	%
平成 27	12.0	31.2	2	0.5

注) 環境基準:1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下かつ1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。

市、環境課調

13 生活環境にかかる水質汚濁測定結果(各年度末現在)

(1) 河 川

(年平均値)

生活環境項目			PH				DO (mg/l)				BOD (mg/l)				SS (mg/l)				大腸菌群数 (MPN/100ml)			
年 度			H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27
地 点 名																						
水 域 名	矢野川	一の瀬橋	7.7	7.7	7.7	7.9	9.7	9.9	10.2	10.0	1.3	1.3	1.2	1.4	2.7	2.0	2.0	1.8	8,585	5,520	12,100	25,000
		若狭野橋	7.8	7.5	7.6	7.7	10.1	10.4	12.4	11.0	1.4	1.5	1.5	1.2	4.7	1.8	7.0	3.0	16,511	16,520	14,000	8,600
	芋谷川	普光沢川 合流前	8.1	8.3	8.1	8.0	10.6	10.0	9.6	9.8	1.7	1.6	1.4	1.0	9.3	5.5	4.0	21.0	3,745	6,560	2,600	25,000
		旭大橋 上流100m	8.1	8.2	8.2	7.9	11.5	9.9	9.9	9.0	1.6	2.0	1.3	1.0	4.0	6.8	7.6	23.0	8,585	3,990	1,200	12,000
	佐方川	鉄橋下	8.5	8.2	7.9	8.1	11.0	10.1	9.3	9.6	1.5	1.6	1.3	1.2	3.0	4.0	5.8	13.0	1,815	5,750	4,300	22,000
	亀の尾川	野瀬橋	9.4	8.9	9.0	8.7	10.2	10.4	10.2	10.0	1.6	2.1	1.9	1.0	5.0	4.0	8.0	2.0	1,705	24,620	35,000	4,100

市、環境課調

(2) 海 域

(年平均値、ただしCODは75%値)

	生活環境項目																				一 般 項 目			
	PH				DO (mg/l)				COD (mg/l)				油分等 (mg/l)				大腸菌群数 (MPN/100ml)				透明度 (m)			
年 度	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27	H24	H25	H26	H27
地 点 名																								
(旧)皆勤橋南東	8.1	8.1	8.0	8.0	9.9	9.2	7.9	7.7	3.5	3.6	4.0	6.0	<0.5	<0.5	<0.5	0.8	340	26	99	77	2.6	2.6	2.0	1.7
相生市衛生センター前	8.3	8.1	7.9	8.1	10.3	8.6	8.6	7.6	2.6	3.5	3.0	2.8	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	10	10	6	28	3.1	2.9	2.2	1.9
蔓島北	8.1	8.1	8.1	8.1	9.7	8.9	8.4	7.4	2.7	2.6	2.8	2.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	5,679	5	18	18	2.9	3.6	2.2	1.8
環境基準	7.8～8.3				7.5以上				2.0以下				0.5未満				1,000以下				—			

注) ・PH:水素イオン濃度 DO:溶存酸素量 BOD:生物化学的酸素要求量 COD:化学的酸素要求量 SS:浮遊物質量

市、環境課調

14 道路交通騒音(各年度末現在)

(単位:デシベル)

年 度	測 定 場 所	竜 泉 町	若 狭 野 町 福 井	千 尋 町	向 陽 台
	道 路 種 別 (車 線 数)	国 道 2 号 (4)	国 道 2 号 (2)	国 道 250 号 (2)	市 道 (2)
平成24	昼間(6時～22時)	74	76	68	65
	夜間(22時～翌6時)	74	78	64	60
平成25	昼間(6時～22時)	74	76	68	65
	夜間(22時～翌6時)	74	78	64	60
平成26	昼間(6時～22時)	74	76	68	65
	夜間(22時～翌6時)	74	78	64	59
平成27	昼間(6時～22時)	74	76	68	64
	夜間(22時～翌6時)	74	78	64	58
環境基準	昼間(6時～22時)	70	70	70	65
	夜間(22時～翌6時)	65	65	65	60

市、環境課調

15 都市公園数及び面積(平成28年4月1日現在)

(単位:箇所:ha)

区 分	総 数	住区基幹公園			都市基幹 公園	特殊公園		都市 緑地	緑道
		街区公園	近隣公園	地区公園		風致公園	墓園		
箇所数	41	36	2	2	—	—	1	—	—
面 積	30.54	5.58	3.20	10.90	—	—	10.86	—	—

注)・都市公園等整備現況調査による数値である。

・公園面積とは開設面積をいい、墓園面積とは、墓域面積を除いた数である。

市、都市整備課調